

【健育会グループの病院・施設で働いて感じた 仕事のやりがい】

職種：看護師 勤続年数：2年10ヶ月

時期：令和2年8月

透析と治験

私は茅ヶ崎セントラルクリニックに就職して2年10か月です。まだまだ若輩者ですが、看護師歴と同時に年齢も48歳と重ねております。私は看護学校卒業後、地元の病院（精神科300床強）で看護師として約20年働いた後、新薬業界に興味を持ち治験のSMO会社に転職しました。SMO会社ではCRCとして治験実施の際に施設やドクターをサポートしてきました。

いま、SMOでの色々な関係を生かし茅ヶ崎セントラルクリニックで治験の打診・受託に繋がっています。180名近くの患者さんがいる透析施設ならではの強みがあります。高リン血症、掻痒薬、透析液など、製薬会社には作る薬のトレンドがありますが、現在透析関連での新規開発が少ない中、複数試験の紹介を頂いております。維持透析管理業務も行い、治験受託施設として依頼者やSMO及び医師のサポートを継続的に実施しています。いろいろ治験業界で経験してきたことをこのクリニックで発揮できている事を実感します。治験ではSMOが大きく利益を取り、受託病院はそこまで利益がありません。病院独自で受ける事で利益は約2～3倍にもなります。大手の病院やグループでは治験管理室があり積極的に施設への売上にも貢献しておりました。治験管理室を健育会に創り、健育会で継続的に治験を受託し大きな利益を上げることを密かに目標としています。